

令和6年度（公財）東京都スポーツ協会 事業報告

I 競技スポーツの強化と推進に関する事業

区分	事業名	内 容 説 明
1 競技力向上事業	(1) 国スポ候補選手強化事業 ＜定款第4条第1項－3号＞	◆対象人員や競技成績等に応じて各競技団体に強化費を交付し、選手強化事業を実施 ◇対象競技：国スポ正式競技（本大会・冬季大会計41競技） ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ2,269日間、358事業、 本大会・関プロ大会の東京都代表選手・監督等2,962名を強化
	(2) ジュニア選手育成・強化事業 ＜定款第4条第1項－3号＞	◆次世代を担うジュニア（小学生・中学生・高校生）選手を対象に、育成（発掘）・強化及び必要な研修を実施 ◇対象競技：国スポ正式競技41競技及び東京都スポーツ協会正式加盟の8種目 ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ1,746日間、520事業、選手・監督等13,234名を強化
	(3) 国スポ選手健康調査 チェック等事業 ＜定款第4条第1項－3号＞	◆スポーツ医・科学委員会を中心とする公認スポーツドクターが、健康状態（既往症、持病、コンディション、自覚症状等）のチェック及びアンチ・ドーピングに関する指導・啓発を実施 また、スポーツファーマシストによるうっかりドーピング防止（薬の服用による）の講習を実施 ◇対象競技：国スポ正式競技（本大会・冬季大会計41競技） ◇対象期間：年間 ◇場所：各競技団体指定会場 ◇事業実績 (1) 国スポ候補選手健康調査 1,276名 (2) スポーツ医・科学委員会の開催 令和7年3月6日(木) (3) アンチ・ドーピング研修の開催 第1回：令和6年7月26日（金） 19名参加 第2回：令和6年8月27日（火） 37名参加 (4) その他競技力向上に関する研修の開催 第3回：令和6年9月21日（土） 115名参加 第4回：令和6年12月16日（月） 50名参加
	(4) オリンピック等日本代表 候補選手強化事業 （戦略的競技力強化事業） ＜定款第4条第1項－3号＞	◆国際大会等への出場が見込まれる東京都選手及びその指導者の強化活動を支援 ◇対象競技：国際総合競技大会派遣該当競技・種目（37競技） ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ875日間、172事業、選手・監督等553名を強化
	(5) 指導者育成・スポーツ専門 人材活用事業 ＜定款第4条第1項－2号、3号＞	◆強化練習等における帯同する指導者、トレーナー、ドクター等の派遣費用の支援、 スポーツ医科学スタッフや国際的に活躍する指導者等の招聘を支援 ◇対象競技：国スポ正式競技41競技及び東京都スポーツ協会加盟の8種目団体 ◇対象期間：年間 ◇強化実績：延べ252日間、81事業、選手・監督等1,545名を強化
	(6) トップアスリート発掘・ 育成事業 ＜定款第4条第1項－3号＞	◆高い運動能力を持つ中学生を体力テスト等で識別（選抜）し、競技人口の少ない7競技（ローイング、ボクシング、レスリング、ウエイトリフティング、カヌー、アーチェリー、自転車）を体験させ、最も適性のある競技に転向することで、トップを目指せるように育成 ①育成プログラム（対象：前年度識別された第15期中学3年生） i スポーツ教育プログラム、ii トレーニングプログラム、 iii 競技別プログラム 期間：4月～12月 修了者22名 場所：日本大学文理学部 他 ②識別プログラム（都内在住の中学2年生から第16期生の選抜） 第一次選考（体力テスト）／第二次選考（競技体験）／最終選考（面接） 応募者201名 合格者24名 なお、トップアスリート修了生は、第78回国民スポーツ大会本大会における男女総合成績 1位を達成することに貢献した。
	(7) ジュニア育成地域推進事業 ＜定款第4条第1項－2号、3号＞	◆地域のスポーツ振興と併せ地域におけるジュニアスポーツのすそ野を広げることを目的として実施 ◇地区体育協会等事業 スポーツ教室や大会、強化練習等を実施 ・対象競技：国スポ正式競技（41競技）、公開競技・特別競技（6競技）、オリンピック競技（5競技）を中心とする競技 ・実績：57地区 726事業 51,678名参加

区分	事業名	内容説明
1 競技力向上事業	(8) スポーツ・インテグリティの理解促進事業 ＜定款第4条第1項－8号＞	◆都内競技団体・指導者・選手等に対し、スポーツに関わる者としての責任を再確認することにより、事故防止に資するための研修を実施し、スポーツ・インテグリティの推進を図る。また、選手が自立したアスリートになるためのアスリートライフスタイルの実践や競技活動とそれ以外の進学や就職などの2つのキャリアを共に進んでいくデュアルキャリアに関する意識の向上を目的に研修を行う。 ◇指導者向け研修 ①第1回 講演：「ハラスメント根絶に向けたコーチングスキルを獲得する」 講師：渋谷 崇行氏（桐蔭横浜大学大学院教授、（一社）スポーツ・インテグリティ・ジャパン代表） 日時：令和6年12月18日（水）18:30～20:00 方法：オンライン及び集合 会場：日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー 参加者：当日人数：134名（オンライン112名、集合22名） ②第2回 講演：「競技力向上をめざす女性アスリートのコンディショニング」 講師：須永 美歌子氏（日本体育大学児童スポーツ教育学部教授、博士（医学）、 日本トレーニング科学会会長／日本体力医学会理事 日本陸上競技連盟科学委員会委員） 日時：令和7年3月17日（月）18:30～20:00 方法：オンライン及び集合 会場：日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー 参加者：当日人数：59名（オンライン42名、集合17名） ◇加盟団体向け研修 ①第1回 講演：「スポーツ団体ガバナンスコードについて」 講師：伊藤 康則氏（公益財団法人日本スポーツ協会 インテグリティ推進部長） 日時：令和6年6月10日（月）15:15～16:00 方法：集会（第1回加盟団体代表者会議内にて講演） 会場：Japan Sport Olympic Square 14階（1, 2, 3） 参加者：当日人数：60名 ②第2回 講演：「公正かつ適正な会計処理の基礎知識 ～なぜ、スポーツ団体に適正な会計処理が求められるのか？～」 講師：奥村 武博氏（公認会計士・税理士） 日時：令和7年2月13日（木）13:30～15:05 方法：オンライン及び集合 会場：日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー 参加者：当日人数：220名（オンライン169名、集合51名） ◇選手等向け研修 ①第1回 日時：令和6年9月21日（土） 会場：東京都庁第一本庁舎5階大会議場 方法：国スポ結団式で、スポーツ・インテグリティについての資料配布による情報提供 ②第2回 日時：令和7年3月26日（水）13:30～14:30 会場：都民ホール 方法：集会 参加者：84名 講演：「アスリートライフスタイルを考える」 講師：山下 修平氏（独立行政法人日本スポーツ振興センター ハイパフォーマン スポーツセンター ハイパフォーマン戦略部開発課）
	(9) 競技団体等組織基盤強化支援事業 ＜定款第4条第1項－2号＞	◆令和5年度の本協会加盟の競技団体及び種目団体に加え、地区体育・スポーツ協会を新たに対象にして、ガバナンスの確保に資する対応や法人格取得等、団体の組織基盤強化に係る取り組みを支援する事業として実施 支援実績 ①ガバナンスコード遵守状況公表支援 ・スポーツ団体ガバナンスコードに関するセルフチェックシートは、令和7年3月31日までに、全108団体が公表を完了した。補助金利用は足立区スポーツ協会以下5団体。 ②法人格取得支援 ・千代田区体育協会が、補助金を活用して、一般社団法人格を取得。 ③専門家相談 ・団体運営に関し、専門家相談や研修会への専門家派遣で13団体が補助金を活用。 ④外部連携 ・プロボノ委託事業により、団体が抱える課題の解決を目的とした共同プロジェクトを実施 ・（特非）東京都ローラースポーツ連盟、（一社）東京都民陸連盟、 （公社）調布市スポーツ協会 の3団体で実施

区分	事業名	内 容 説 明
1 競技力向上事業	(10) パフォーマンスサポート事業 ＜定款第4条第1項-3号＞	◆対象6競技団体（バドミントン、カヌー、ウエイトリフティング、陸上競技、ローイング、自転車）から推薦のあったサポート選手に対し、通年で医・科学的なサポートを行い、国際大会等で活躍する東京育ちの高校生アスリートを育成（令和6年度認定数：64名） ①メディカルチェック及びメンタルチェック 受検者数：64名 ②コンディショニングサポート 実施回数：5回 活用人数：45名 ③トレーニングサポート 実施回数：86回 活用人数：延589名 ④パフォーマンスサポート 実施回数：5回 活用人数：延23名 ⑤その他サポート 実施回数：31回 活用人数：延358名
	(11) 暑さ対策補助事業 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	◆暑さ対策に特化した物品の購入等について、競技役員（審判員等）を含めた事業参加者が夏場でも安全かつ安心して、スポーツが実施できる環境整備を支援 ◇実施地区数：49地区 ◇地区体協における分担金対象額計：49,272,782円（うち物品購入費98.5%）
2 国スポ推進事業	(1) 第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会東京都予選会 ＜定款第4条第1項-5号＞	◆第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会（関東ブロック大会含）に派遣する東京都代表選手を選考・決定するために、各競技別に東京都予選会を実施 ①陸上競技等 35競技 参加者 延べ21,027名 令和6年4月～7月 駒沢オリンピック公園運動場 他 ②スケート、アイスホッケー、スキー競技 参加者 延べ608名 令和6年8月～令和7年1月 ダイドードリンコアイスアリーナ 他
	(2) 第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会 関東ブロック大会への東京都選手団の派遣 ＜定款第4条第1項-5号＞	◆第78回国民スポーツ大会及び第79回国民スポーツ大会冬季大会の地区予選会である関東ブロック大会へ東京都選手団を派遣 ①第78回国民スポーツ大会関東ブロック大会（30競技） 山梨県 他 令和6年6月1日（土）～8月26日（月） 参加者772名 ②第79回国民スポーツ大会冬季大会関東ブロック大会（アイスホッケー競技） 山梨県甲府市 令和6年12月6日（金）～15日（日） 参加者40名
	(3) 第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会への東京都選手団の派遣 ＜定款第4条第1項-第5号＞	◆第78回国民スポーツ大会本大会に東京都選手団を派遣 ①本大会（佐賀県） 陸上競技等37競技 会期前①：令和6年9月5日（木）～9月17日（火） 会期前②：令和6年9月21日（土）～10月1日（火） 本会期：令和6年10月5日（土）～10月15日（火） 佐賀県佐賀市 他 東京都選手団団長 山本博 以下623名 ★《総合成績》 男女総合成績1位 / 女子総合成績1位 ※競技別男女総合1位（9競技） （水泳・テニス・バレーボール・フェンシング・柔道・弓道・スポーツクライミング・クレール射撃・トライアスロン） ◆第79回国民スポーツ大会冬季大会に東京都選手団を派遣 ②冬季大会 i. スケート・アイスホッケー競技会 令和7年1月26日（日）～2月5日（水） 岡山県岡山市 他 東京都選手団団長 山本博 以下81名 ★スケート：男女総合6位、女子総合6位 ★アイスホッケー：男女総合成績2位 ii. スキー競技会 令和7年2月13日（木）～2月16日（日） 秋田県鹿角市 東京都選手団長 塩見清仁 以下48名 ★スキー：男女総合20位、女子総合12位 ★《第79回冬季大会総合成績》 男女総合成績5位 / 女子総合成績6位

Ⅱ 生涯スポーツの振興と普及に関する事業

区分	事業名	内 容 説 明
1 都民体育大会の開催	(1) 第77回都民体育大会 ～春季大会～ ＜定款第4条第1項－1号、2号＞	◆区市町村対抗方式で、夏季、冬季、春季の各季に分けて順次実施（春季で一巡） 年間総合成績で男子は高松宮殿下記念杯、女子は高松宮妃殿下記念杯を競う。 ◇令和6年4月20日（土）～令和6年6月15日（土）駒沢オリンピック公園総合運動場他 ① 正式競技 陸上競技等23種目 ② 公開競技 ハンドボール競技等 5種目 ③ 公開演技 ラジオ体操 1種目 参加地区54地区 参加者12,321名 ★第77回男子総合 1位（高松宮殿下記念杯）千代田区 2位 大田区／3位 練馬区 女子総合 1位（高松宮妃殿下記念杯）大田区 2位 世田谷区／3位 八王子市
	(2) 第78回東京都スポーツ大会 ～夏季大会～ ＜定款第4条第1項－1号、2号＞	① 水泳競技会：令和6年7月15日（月・祝） 東京アクアティクスセンター 参加地区25地区 参加者271名 ★男子 1位 中野区／女子 1位 千代田区 ② ゴルフ競技会：令和6年10月9日（水）・10日（木） 立川国際カントリー倶楽部 参加地区38地区 参加者306名 ★男子 1位 世田谷区／女子 1位 江東区
	(3) 第78回東京都スポーツ大会 ～冬季大会～ ＜定款第4条第1項－1号、2号＞	① 駅伝競走：令和7年2月23日（日） 荒川河川敷道路・堀切水辺公園 参加地区20地区 参加者189名 ★1位 町田市 ② スキー競技会：令和7年3月1日（土）～2日（日） 長野県菅平高原裏太郎ゲレンデ ファミリーコース 参加地区36地区 参加者366名 ★男子 1位 杉並区／女子 1位 大田区
2 都民体育大会・東京都障害者 スポーツ大会合同開会式	＜定款第4条第1項－1号2号、9号＞	◆障害のある人もない人も一緒にスポーツを楽しむことができる社会の実現に取り組むという、スポーツ祭東京2013での「東京都ユニバーサルスポーツ宣言」のレガシーとして、第77回都民体育大会及び第25回東京都障害者スポーツ大会合同開会式を開催。互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓できる機会を創出。 ◇日時：令和6年5月12日（日） 東京体育館（メインアリーナ） ◇総合司会：朝岡聡、アシスタント：坂本梨紗 ゲスト：為末大（オリンピック）、亀澤理徳（デフリンビアン） ラジオ体操指導：岡本美佳、アシスタント：織田一明 ◇交歓プログラム：手話ダンス、デフ卓球トーク・デモンストレーション及びスポーツ交流 陸上競技トーク・デモンストレーション及びスポーツ交流 ◇健常者と障害者が一緒に行う入場行進は616名が参加
3 スポーツフェスティバル東京の 開催	＜定款第4条第1項－1号、2号＞	◆幅広い世代のスポーツ愛好者を対象としたスポーツ大会。参加者が実力に関係なく、日頃の練習の成果を発揮する中で、スポーツを通じて親睦を深めることを目指す。 ◇令和6年8月17日（土）～11月24日（日） 駒沢オリンピック公園他 ◇17競技49地区 参加者4,503名 ＊水泳競技は台風の影響で中止したため参加者実績に含めず ◇対象年齢の基準は競技ごとに設定。
4 シニアスポーツの振興	(1) 第29回シニア健康スポーツ フェスティバルTOKYOの開催 ＜定款第4条第1項－2号、7号＞	◆都内在住59歳以上のシニア世代が対象。スポーツや健康づくり活動をとおして社会参加や仲間づくり、世代間交流の促進とスポーツ実施率の更なる向上を目指した都民参加型スポーツ大会。上位入賞者は、翌年のねりんピック東京都代表選手の選考対象となる。 ◇令和6年9月16日（月・祝）～11月24日（日） 駒沢オリンピック公園他 ◇10種目：ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、マラソン、弓道、剣道、サッカー ◇参加者2,559名
	(2) 全国健康福祉祭 （ねりんピック）東京都 選手団の派遣 ＜定款第4条第1項－2号、7号＞	◆第36回全国健康福祉祭（ねりんピック）とっとり大会 （主催：厚労省・（一財）長寿社会開発センター・鳥取県）に東京都選手団を派遣 ◇派遣期間 令和6年10月18日（金）～10月22日（火） 鳥取県内各競技会場 ◇参加対象60歳以上。東京都選手団団長 塩見清仁 以下268名 スポーツ交流大会（10種目）、ふれあいスポーツ交流大会（9種目） 文化交流大会（4種目） 派遣選手（258名）・役員（10名）
	(3) シニアスポーツ振興事業 ＜定款第4条第1項－2号、7号＞	◆東京都の高齢者のスポーツ実施率の向上と、健康維持・増進に寄与するため、地区体育・スポーツ協会等が主催者となり、シニア世代を対象としたスポーツ競技会、講演会、講習会等の事業を実施 ◇対象 主として60歳以上の都民 ◇期間 年間 ◇会場 都内他 ◇参加人数 53地区 292事業 17,536人（参加者不足等の理由により13事業中止）

Ⅲ 地域におけるスポーツ振興体制の整備充実等に関する事業

区分	事業名	内 容 説 明
1 地域スポーツ振興体制の充実	(1) 加盟団体代表者会議 ＜定款第4条第1項－2号、8号＞	(1) 開催日：令和6年6月10日（月）に開会 ◇議題等 ①令和6年度事業報告並びに決算書（財務諸表）（案）について ②理事・監事の選定結果について ◇情報提供 東京都生活文化スポーツ局から (2) 開催日：令和7年3月11日（火）に開会 ◇議題等 ①令和7年度事業計画並びに収支予算（財務諸表）（案）について ②令和7年度資金調達及び設備投資の見込み（案）について ③その他 ◇情報提供 東京都生活文化スポーツ局から
	(2) 地区体育協会等の振興 ＜定款第4条第1項－1号、2号＞	◆地区体育協会、種目団体、学校体育連盟に対し、規模に応じて 区分を設け、振興費を交付して組織強化と事業推進に役立てている。 ◇対象 ①地区体育・スポーツ協会 58団体 ②学校体育連盟 3団体 ③種目団体 8団体
	(3) 幹部中央研修会 ＜定款第4条第1項－2号、8号＞	◆加盟団体の幹部役員を対象に、最新かつ重要な課題解決の方策や今後の事業のあり方等について、講演や研究協議、事例発表等の研修を実施 ・日時：令和7年1月22日（水）15:00～17:10 ・方法：集合 ・参加者数：106名 ・内容 ①主催者挨拶 公益財団法人東京都スポーツ協会 会長 山本 博 ②講演「なぜガバナンスに取り組むのか」 弁護士 松本 泰介 氏 ③東京都の情報提供「次期東京都スポーツ推進総合計画の概要」他
2 顕彰事業	(1) 生涯スポーツ功労者 ＜定款第4条第1項－8号＞	◆スポーツの振興に貢献し、功績のあった者 ◇実施日 令和6年5月12日（日） ◇場所 東京体育館 ◇表彰人数 59名
	(2) 生涯スポーツ優良団体 ＜定款第4条第1項－8号＞	◆スポーツの普及活動と地域のスポーツ振興に功績顕著な団体 ◇実施日 令和6年5月12日（日） ◇場所 東京体育館 ◇表彰団体数 46団体
	(3) 国スポ優勝等選手表彰 ＜定款第4条第1項－8号＞	①国スポ優勝団体（国スポで男女総合成績第1位の競技団体） ◇表彰団体数 9団体 ②特別功労者 （国スポ等で世界新記録又は日本新記録で優勝した選手） ◇対象者無し ③国スポ優勝功労者（国スポで優勝した選手、監督） ◇表彰人数 92名 ④国スポ優秀選手（国スポで入賞した選手） ◇表彰人数 329名 実施日 令和6年11月23日（土） 場 所 東京都庁第一本庁舎5階大会議場
	(4) 中学校・高等学校全国大会優勝者、優勝チーム ＜定款第4条第1項－8号＞	◆東京都中学校体育連盟及び東京都高等学校体育連盟の所属学校生徒で、全国中学校体育大会及び全国高等学校総合体育大会等の優勝者、優勝チームを表彰 ①優勝チーム 表彰校 15校 ②優勝者 表彰者 147名
	(5) 体育優良生徒表彰 ＜定款第4条第1項－8号＞	◆中体連、高体連の生徒で体育、学業ともに優秀な者（令和6年度卒業生） ①中学校 1,466名 ②高等学校 758名
	(6) 永年勤続功労者表彰 ＜定款第4条第1項－8号＞	◆本協会役員で、永年にわたりスポーツ振興に尽力し、功績顕著な者 ◇該当者なし

区分	事業名	内容説明
3 公認スポーツ指導者の養成と研修	(1) 公認スポーツ指導者養成講習会 (コーチ1・コーチ2) ＜定款第4条第1項-4号、8号＞	◆地域スポーツ組織での競技の専門的な技術指導、スポーツクラブ等の育成・運営指導、スポーツ大会等の企画・運営を行う指導者 養成を目的とした「スポーツ指導者の知識・技能審査事業」 ①コーチ1（専門科目） ・JSP0委託：卓球27名、空手道39名、バドミントン25名 ・独自開催：バレーボール85名、軟式野球23名、ソフトボール30名、ソフトテニス31名、山岳15名、フェンシング40名 ②コーチ2（共通科目Ⅱ） ・JSP0委託：31名（受講済み） ③コーチ2（専門科目） ・JSP0委託：卓球12名、バドミントン7名
	(2) スポーツ指導者派遣事業 (人材バンク) ＜定款第4条第1項-4号、8号＞	◆東京都公立学校の学校部活動の外部指導者の確保を目的として、日本スポーツ協会公認指導者の活動機会の拡充、資質の向上を図るため、人材バンクへの登録・紹介等を（公財）東京都教育支援機構（TEPRO）の委託を受けて実施 ・広報業務 東京都登録指導者への事業案内をメールにて配信（29競技、約6,900件） ・相談業務 ・研修業務 年間2回（インタラクティブ研修、オンデマンド研修）
	(3) スポーツ東京案内事業 指導者派遣事業 ＜定款第4条第1項-4号、8号＞	◆地域スポーツの活性化へ寄与するとともに、スポーツを楽しむ機会を創出することを目的として、（公財）東京都スポーツ文化事業団と連携し、区市町村が主催するスポーツ教室等に指導者を派遣 ・派遣実績：18件
4	日中・日韓スポーツ交流事業 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	◆韓国、中国において、地域レベルにおけるスポーツ交流を実施し、相互理解を深め友好親善とスポーツ振興を図るために実施 第25回墨田区・西大門区日韓親善少年サッカー競技交流事業 ※JSP0にて予算・日程等を他の申請と比較し相対的に精査され不採択
5 スポーツ少年団の組織拡充と活動促進	(1) 登録の推進と地区本部の振興 ＜定款第4条第1項-2号、6号＞	ア 役員・指導者・団員数に応じ、地区本部36地区に対する振興費配分 前年度の状況：令和5年10月3日確定 298団 指導者数1,503名、 役員106名、スタッフ977名、団員数9,119名、 地区本部段階役員38名、地区本部段階スタッフ47名 イ ブロック別の活動に対する振興費の配分 城北・城南の2ブロック
	(2) 指導者、リーダー等の養成と研修 ＜定款第4条第1項-2号、6号＞	ア スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会 第一会場・講義・検定試験：期日：令和6年5月20日（月）～6月10日（月） ・集合学習：期日：令和6年6月15日（土） ・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 ・申込者：122名（修了者88名、保留者） 第二会場・講義・検定試験：期日：令和6年7月1日（月）～9月2日（月）（オンライン） ・グループワーク：期日：令和6年9月14日（土） ・会場：日本青年館会議室 8階 カンファレンスルームイエロー ・参加者：86名（修了者82名） 第三会場・講義・検定試験：期日：令和7年1月6日（月）～令和7年2月7日（金） ・グループワーク：期日：令和7年2月24日（月／祝） ・会場：日本青年館会議室 8階 カンファレンスルームイエロー ・参加者：59名（修了者53名） イ ジュニアリーダーズスクール等の開催 ・ジュニアリーダーズスクール 期日：令和6年8月17日（土）～19日（月）【2泊3日】 会場：東京スポーツ文化館（BumB） 参加者：（ジュニア・リーダー認定者）：6単位団 24名 スタッフ：リーダー7名、アシスタントリーダー2名、指導者7名、事務局2名

区分	内 容 説 明
	・東京都リーダー研修会 期 日：令和7年3月15日（土）～16日（日）【1泊2日】 会 場：東京スポーツ文化館（BumB） 参 加 者：リーダー5名、指導者2名、役員2名 ウ 派遣事業の実施及び開催 ・関東リーダー研究大会 期 日：令和6年10月19日（土）～20日（日）【1泊2日】 場 所：神奈川県 神奈川県立スポーツセンター（スポーツアリーナ2） 参 加 者：指導者1名、リーダー3名、事務局1名 ＜定款第4条第1項－2号、6号＞ ・シニアリーダースクール 期 日：令和6年8月8日（木）～11日（日）【3泊4日】 会 場：国立中央青少年交流の家 参 加 者：運営リーダー1名 ・全国リーダー連絡会 期 日：令和6年11月10日（日） 場 所：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14階 岸清一メモリアルルーム ※オンライン併用 参 加 者：指導者兼事務局1名、リーダー2名
5 ス ポ ー ツ 少 年 団 の 組 織 拡 充 と 活 動 促 進	ア 東京都スポーツ少年団競技別交流大会の開催 実施競技：ミニバスケットボール・軟式野球・サッカー・バレーボール・バドミントン・ なぎなた・空手道 期 間：令和6年6月2日（日）～令和6年7月15日（月／祝） 場 所：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場・軟式野球場・補助競技場・ 第二球技場、東京武道館 大武道場、中央公園野球場、桐ヶ丘体育館、 滝野川体育館、赤羽体育館、東和体育館、東久留米市スポーツセンター 日野市民の森ふれあいホール 参 加 者：177単位団 3,318名（指導者等含む） イ 東京都スポーツ少年団大会の開催 期 日：令和6年10月13日（日）～11月4日（月／祝） 場 所：駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場、 東京武道館 大武道場・第一武道場・第二武道場、大田区多摩川緑地野球、 萩中公園野球場、桐ヶ丘体育館、調布市総合体育館 実施競技：軟式野球・ミニバスケットボール・バレーボール・サッカー・卓球・ バドミントン・剣道・空手道・少林寺拳法 参 加 者：127単位団 2,342名（指導者等含む） ウ 関東大会・全国大会等への派遣及び開催 ・関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 期 日：令和6年7月26日（金）【総合開会式】 令和6年7月14日（日）・15日（月／祝）【軟式野球】 令和6年7月27日（土）・28日（日） 【バレーボール、ミニバスケットボール、バドミントン、空手道】 会 場：日環アリーナ栃木、県総合運動公園野球場、宮原球場、TKCいちごアリーナ、 栃木県立県南体育館 参 加 者：指導者16名、団員79名 ・関東ブロックスポーツ少年大会 期 日：令和6年9月14日（土）～16日（月／祝） 場 所：埼玉県立名栗げんきプラザ 参 加 者：指導者1名、団員2名 ・全国スポーツ少年大会 期 日：令和6年7月27日（土）～30日（火）【3泊4日】 場 所：秋田県立田沢湖スポーツセンターほか 参 加 者：指導者1名、団員1名 ・全国スポーツ少年団競技別交流大会 ①全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 期 日：令和6年8月1日（木）～4日（日） 場 所：鳥取県 どちらきドラマチックパーク 米子市民球場ほか 参 加 者：派遣チームなし ②全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 期 日：令和6年12月27日（金）～30日（月） 場 所：愛媛県 愛媛県総合運動公園体育館ほか 参 加 者：全千寿 JVCスポーツ少年団（足立区） ③全国スポーツ少年団剣道交流大会 期 日：令和7年3月28日（金）～30日（日） 場 所：大分県 レゾナック武道スポーツセンター（大分県立武道スポーツセンター） 参 加 者：派遣チームなし (2) 指導者、リーダー等の養成 と研修 (3) 少年団交流活動の推進 ＜定款第4条第1項－2号、6号＞

区分	事業名	内容説明
5 スポーツ少年団の組織拡充と活動促進	(4) 指導者協議会 ＜定款第4条第1項-2号、6号＞	①指導者研究協議会の開催 期 日：令和7年2月16日（日） 場 所：日本青年館ホテル 8階 カンファレンスルームイエロー 内 容：日本スポーツ少年団第11次育成5か年計画/アクションプラン2023～2027 [1] 講 演：「ジュニア・ユーススポーツ憲章について」 講 師：伊藤秀志氏（日本スポーツ少年団指導者協議会委員長） [2] 研究協議：「学校運動部活動の地域連携・地域移行について」 座 長：池田勝治氏（東京都スポーツ少年団指導者協議会委員長） アドバイザー：伊藤 秀志 氏（日本スポーツ少年団指導者協議会委員長） 参 加 者：44名（都本部委員、指導者協議会委員、区市本部委員、単位団指導者・母集団） ②全国研究大会等への派遣 ・全国スポーツ少年団指導者協議会 期 日：令和6年6月15日（土） 会 場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14階 岸清一メモリアルルーム 参 加 者：指導者協議会委員長 ・ジュニアスポーツフォーラム 期 日：令和6年6月16日（日） 会 場：J 紀尾井カンファレンス 参 加 者：10名（本部役員、指導協運営委員、地区本部指導者） ・関東ブロック指導者研究協議会 期 日：令和6年11月2日（土）～3日（日） 会 場：石和温泉郷ホテルやまなみ 参 加 者：4名（本部長、指導協委員長、副委員長1名、事務局1名）
	(5) 東京都スポーツ少年団表彰 ＜定款第4条第1項-2号、6号＞	◆表彰式の開催 ・期 日：令和6年11月4日（月／祝） ・会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場 ・永年功労者表彰18名、功労者表彰26名、永年活動優秀団体12団
	(6) 東京都スポーツ少年団の活動促進 ＜定款第4条第1項-2号、6号、9号＞	ア スポーツ活動中の暑熱対策支援事業 少年団交流活動の推進（東京都スポーツ少年団大会他）及び指導者協議会での活動時における暑熱対策となる物品を支援 対 象：指導者協議会各部会、リーダー会、本部 イ 運動適性テストⅡ 日本スポーツ少年団がリニューアルした運動適性テストⅡにおいて、新しく組み込まれた測定方法を学ぶため、JSP0より講師を招き、講習会を実施 期 日：令和7年2月15日（土） 会 場：葛飾区立東綾瀬小学校 体育館 参加人数：20名（TJSA役員・指導者7名、地域指導者8名、JSP0・TJSA事務局5名）
6	スポーツを通じた被災地支援事業 東京マラソン2025（10.7km） 高校生招待事業 ＜定款第4条第1項-10号＞	◆東日本大震災の被災地（岩手県・宮城県・福島県）の高校生を 東京マラソン2025（10.7km）に招待し、被災地を支援 ・日程：令和7年3月1日（土）～3月2日（日） ・参加者（選手・引率）：60名（岩手県14名、宮城県17名、福島県29名）
7	スポーツを通じた被災地交流事業 被災地と東京の子供たちのスポーツを通じた交流事業 ＜定款第4条第1項-10号＞	◆令和6年能登半島地震の被災地である石川県から子供たちを東京に招待し、交流試合などを行うことでスポーツを通じて被災地を支援 ・日程：令和6年8月2日（金）～5日（月） ・参加者：24名（選手13名、指導者等11名）
8 総合型地域スポーツクラブの育成支援	(1) 登録・認証制度の運用 ＜定款第4条第1項-2号、7号＞	◆生涯スポーツ社会の実現に寄与することを目的に、総合型地域スポーツクラブの育成支援に努める。 ①関東ブロッククラブネットワークアクション2024参加 ・日 時：令和6年11月9日（土） ・会 場：ホテルポートプラザちば 2階 ロイヤル（I） ②登録・認証制度申請手続説明会 ・日 時：令和6年10月9日（水） ・会 場：日本青年館ホテル会議室 8階 カンファレンスイエロー ・参 加 者：32名（現地24名、オンライン8名） ③総合型地域スポーツクラブ育成委員会 ・第1回 日時：令和6年6月17日（月） 会場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 10階会議室 ・第2回 日時：令和6年12月10日（火） 会場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 10階会議室 ・第3回 日時：令和7年3月17日（月） 会場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 10階会議室 ④総合型地域スポーツクラブ東京都協議会総会 ・日 時：令和7年3月17日（月） ・会 場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 3階会議室1

区分	事業名	内 容 説 明
8 総合型地域スポーツクラブの育成支援	(2) 都民参加事業 ＜定款第4条第1項－7号＞	◆都民のスポーツ実施率の向上を図るため、クラブ会員に限らず、広く都民の参加促進を目的とした地域スポーツクラブの事業を支援 実績：延べ44事業、34クラブが実施
	(3) シニアスポーツ振興事業 ＜定款第4条第1項－7号＞	◆高齢者のスポーツ実施率の向上を図り、高齢者の健康の維持・増進に寄与することを目的とした地域スポーツクラブの事業を支援 実績：延べ30事業、28クラブが実施
	(4) 中間支援組織事業 ＜定款第4条第1項－7号＞	◆中間支援組織として、都内地域スポーツクラブに対し、質的充実にに向けた支援事業を実施 ①指導者派遣事業 実績：8事業に11名派遣（うち1事業中止）、239名参加 ②支援アドバイザー事業 実績なし ③特別アドバイザー相談事業 実績1件 ④アシスタントマネジャー養成講習会 期 日：令和6年11月30日（土）・12月1日（日） 会 場：東京体育館会議室 8階 カンファレンスイエロー 参 加 者：23名 ⑤地域スポーツクラブ連絡協議会 第1回 ・期 日：令和6年7月17日（水） ・会 場：日本青年館ホテル会議室 8階 カンファレンスイエロー ・参 加 者：32名（現地19名、オンライン13名） 第2回 ・期 日：令和7年2月12日（水） ・会 場：日本青年館ホテル会議室 8階 カンファレンスイエロー ・参 加 者：37名（現地16名、オンライン21名） ⑥クラブ運営スタッフ等研修会 第1回「オリンピックイヤーを盛り上げよう！地域スポーツイベント企画づくり」 ・期 日：令和6年7月17日（水） ・会 場：日本青年館ホテル会議室 8階 カンファレンスイエロー ・講 師：岡星竜美氏（目白大学教授） ・参 加 者：32名（現地19名、オンライン13名）※連絡協議会と同日開催 第2回「総合型地域スポーツクラブ東京都協議会の活動について」 ・期 日：令和6年10月9日（水） ・会 場：日本青年館ホテル会議室 8階 カンファレンスイエロー ・講 師：矢子達哉氏（総合型地域スポーツクラブ東京都協議会副幹事長） ・参 加 者：32名（現地24名、オンライン8名） 第3回「SNSを活用した広報活動について」 ・期 日：令和6年12月13日（金） ・会 場：日本青年館ホテル会議室 8階 カンファレンスイエロー ・講 師：山田泰久氏（（公財）日本非営利組織評価センター業務執行理事） ・参 加 者：17名（現地7名、オンライン10名） 第4回「これからの学校運動部活動に対する地域スポーツクラブの役割」 ・期 日：令和7年3月2日（日） ・会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場内「多目的室」 ・講 師：柴田絃希氏（日本体育大学助教） ・研究協議：矢子達哉氏（クラブマネジャー・すばてらす豊洲代表） ・参 加 者：10名（現地10名）※スポーツ交流会と同日開催 ⑦スポーツ交流会 第20回地域スポーツクラブ交流会 ・期 日：令和7年3月2日（日） ・会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場 ・参 加 者：446人
	(5) 学校部活動の地域連携・地域移行調整事業 ＜定款第4条第1項－2号、7号＞	◆学校部活動の地域連携・地域移行の受け皿の1つとして考えられている「地域スポーツクラブ」の持続可能な運営体制を構築し、社会的な仕組みとして地域社会に定着させることを目的に、その育成支援を行う。 ①総合型地域スポーツクラブ東京都協議会による指導者紹介 実績なし ②学校部活動の地域連携・地域移行に関する会議等への参加 東京都教育庁が主催する「部活動検討委員会」及び「連絡協議会」に参加し、総合型地域スポーツクラブ東京都協議会による指導者紹介についての情報を共有した。

IV 自主事業の実施

区分	事業名	内容説明
1	広報活動の充実 ＜定款第4条第1項－9号＞	◆ホームページやツイッターを活用して、随時、情報発信を行った。 ・本協会の会報を年1回発行した。
2	スポーツ指導者研修会 ＜定款第4条第1項－4号、8号＞	◆公認スポーツ指導者の資質向上と活動促進のため、研究成果の講演及び研究協議、情報交換等を行う。 ◇第1回研修会 ・日時：令和6年8月24日（土） ・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター セミナー棟 416号室 ・内容：講演「プレーヤーズセンタードなコーチング」 講師：泉敏郎氏（帝京平成大学人文社会学部准教授） ・参加者数：48名 ◇第2回研修会 ・日時：令和7年1月26日（日） ・会場：日本青年館ホテル 8階 カンファレンスイエロー ・内容：講演Ⅰ「コミュニケーションスキル」 講師：園部豊氏（帝京平成大学人文社会学部准教授） 講演Ⅱ「障がい者の指導における留意点」 講師：泉敏郎氏（帝京平成大学人文社会学部准教授） ・参加者数：31名

※以上のとおりであるが、令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書について、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。